

損保ジャパン記念財団

NEWS



- 2012年度社会福祉事業の概要
- 第13回損保ジャパン記念財団賞の決定・贈呈式を開催
- 2011年度助成金贈呈式の開催
自動車購入費助成 / NPO復興資金助成 / NPO法人設立資金助成 / 海外助成

発行者
公益財団法人損保ジャパン記念財団
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン本社ビル TEL : 03-3349-9570 FAX : 03-5322-5257
http://www.sj-foundation.org/ Eメール : sjf3340@sj-foundation.org

2012

1

Vol.

2012年度事業の計画～社会福祉事業

2012年度は、NPO基盤強化資金助成をはじめ、以下の事業を実施します。

主な2012年度の助成事業（予定）

事業名 (募集時期/予算)	事業の内容 ※助成金額	対象となる団体
自動車購入費助成 (6月11日～7月31日/1,200万円)	主として障害者の在宅福祉活動を行う団体が、自動車を購入する際の資金を助成します。 ※1件100万円（上限）	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO（特定非営利活動法人）、社会福祉法人あるいは取得を目指している団体 ・主として障害者の在宅福祉活動を行う団体 ※ただし、加齢に伴う障害者（高齢者）の在宅福祉活動団体は除く。 ・西日本地区に所在する団体
NPO基盤強化資金助成 (10月～11月/1,500万円)	組織や事業の基盤を強化するために行う活動に必要な資金を助成します。 ※1件100万円（上限）	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉に関する活動を行う非営利団体 ・東北地区、関東地区に所在する団体
海外助成 (10月～11月/400万円)	ASEAN加盟国の社会福祉活動団体に助成します。 ※1件100万円（上限）	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉に関する活動を行う非営利団体 ・ASEAN加盟国に本部を置く団体 ※推薦人を必要とします。

★2012年度自動車購入費助成（募集中）

2012年度は、西日本地区※を対象に「自動車購入資金助成」の助成先を募集します。
申請受付期間は2012年6月11日（月）から7月31日（火）です。
詳細は、当財団ホームページをご覧ください。

※西日本地区とは、以下の都道府県です。

滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

★NPO法人設立資金助成の廃止について

1999年に開始した「NPO法人設立資金助成」は、13年間で864団体の法人化を支援し、社会福祉分野で先駆的な役割を果たしてきましたが、一定の役割を終えたものとして2011年度をもって廃止しました。



第13回損保ジャパン記念財団賞の決定、贈呈式を開催



社会福祉に関する優れた学術文献を表彰する「第13回損保ジャパン記念財団賞」の受賞文献が、『「ボランティア」の誕生と終焉—〈贈与のパラドックス〉の知識社会学』仁平典宏氏（法政大学社会学部准教授）に決定し、2012年3月22日に贈呈式を開催しました。

受賞者（要旨）を財団ホームページに公開していますので、是非ご覧ください。

また、2012年7月1日には、グランドアーク半蔵門（東京都千代田区）において受賞者による講演会とシンポジウムを開催する予定です。（講演会・シンポジウムについての詳細は、当財団ホームページをご覧ください。）

・著書部門：『「ボランティア」の誕生と終焉—〈贈与のパラドックス〉の知識社会学』

著者 法政大学社会学部 准教授 仁平 典宏 氏

出版 財団法人名古屋大学出版会 2011年2月発行

＊＊受賞者プロフィール＊＊

1975年 茨城県生まれ

1998年 東京大学教育学部卒業

2004年 東京大学大学院教育学研究科博士課程修了

2008年 博士号取得（教育学、東京大学）

2009年 法政大学社会学部専任講師（～2010年度）

2011年 法政大学社会学部准教授、
多摩ボランティアセンター長（現在に至る）

・論文部門：該当なし



仁平典宏氏

★「第14回損保ジャパン記念財団賞」について

社会福祉学の向上をはかり、社会福祉の発展に寄与することを目的に、将来が期待される研究者を対象とした社会福祉学術文献表彰事業「第14回損保ジャパン記念財団賞」を2012年度も実施します。



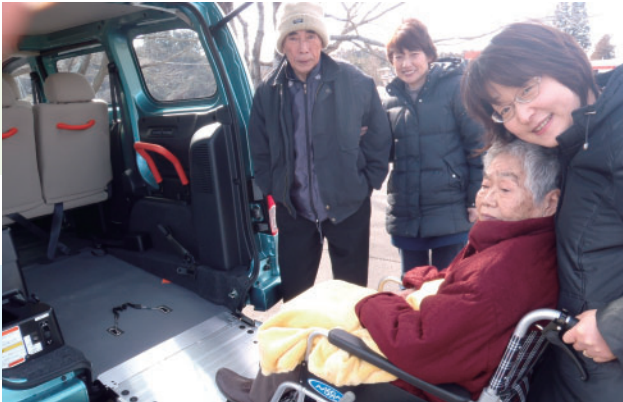
2011年度の贈呈式が各地で開催されました



「自動車購入費助成」「NPO復興資金助成」「NPO法人設立資金助成」「海外助成」の贈呈式を、損保ジャパンの各支店や海外現地法人で開催しました。

《自動車購入費助成贈呈式》

障害者に対する福祉活動などを行う東日本地区（北海道・東北・関東・中部地区）の11団体に、自動車購入費の助成金贈呈式を、損保ジャパンの各支店が開催しました。



結いのころ (宮城県)



なこそ授産所 (福島県)

おおぞら会 (東京) 代表・関口節子さん

アットホームな環境で就労支援をしながら心のケアをしています。ゆっくり丁寧に指導すれば、出来るようになります。一人一人の出来た！がうれしく、私も力をもらっています。寒い雨の中、自転車で作業に必要な道具を運び、現場に向かっていましたが、助成により自動車を購入し、活動の範囲を広げることができました。



《NPO復興資金助成贈呈式》

東日本大震災の被災地に所在する、障害者や高齢者に対する福祉活動などを行う13団体に、復興資金の贈呈式を損保ジャパンの各支店が開催しました。



希望の虹 (千葉県)



仙台贈呈式

贈呈式に参加して～損保ジャパン仙台支店・職員の感想

各福祉団体の方からの感謝の言葉を聞き、損保ジャパンの一社員として貢献できたことをとても嬉しく思いました。それと同時に、自分自身がどういった社会貢献ができるのか考えさせられました。助成金や寄付金としてより多くの団体に貢献できるよう、ちきゅうくらぶ社会貢献ファンド※1の寄付金額を増やす！ということもそうですが、「SAVE JAPANプロジェクト」※2の取組である「web約款」推進にも力を入れていきます。そして今後、もっと社会に視野を広げて日々の業務に励み、小さなことでも自分のできることは取組んでいきたいと思っています。保険商品以外で一社員として社会貢献できていると実感できる場面は、そう多くありません。良い経験となりました。

※1 ちきゅうくらぶ社会貢献ファンドとは、損保ジャパンの社員有志が社会貢献活動に役立てるため、毎月の給与から寄付をしているファンドです。

※2 SAVE JAPANプロジェクトとは、お客さまが損保ジャパンの自動車保険契約時にWeb約款（損保ジャパンのオフィシャルホームページ上で閲覧できる自動車保険の説明書）をご選択された件数に応じて、環境保全活動を行うNPOなどへ寄付する仕組みです。

《NPO法人設立資金助成》

東日本大震災の被災地に所在する、社会福祉活動を行う13団体を対象に、1件30万円（合計390万円）のNPO法人設立資金助成の贈呈式を損保ジャパンの各支店が開催しました。

子育て支えあいの会・すまいる（千葉県）・松本友子さん

行政では届かないところに、市民がどれだけ力を出せるかということが、みんなの暮らしやすさにつながります。また、子育て真っ只中で忙しいお母さん世代が、地域の中で支えあいながら、外の誰かの為に何かをすることが大事だと思っています。東日本大震災の被災地で子育てをしているお母さんたちに、「忘れていない」という応援メッセージをこめて、手作りの品を届けました。行政との壁をなくすために、NPO法人となることを選択しました。賛同して下さった会員の皆さんと一緒に子育てに有益な活動を通じて支えあいの輪を広げていきたいと思っています。



《海外助成》

マレーシア、タイ、フィリピンに本部を置く3つの社会福祉系の非営利団体に、合計211万円の助成を決定しました。タイではタイ日本国大使館の紹介で、脳性まひの障害者のリハビリテーションや学習支援を行っている「Foundation for Children with Disabilities」に、障害者仕様のパソコン機材などの購入費を助成しました。マレーシアでは身体障害者の就労支援事業に、フィリピンでは聴覚障害児の生活向上支援に必要な資金をそれぞれ贈呈しました。助成金の贈呈式は各助成先団体のスタッフや利用者、JICA、大使館、障害者団体など関係者の参列を得て開催され、その様子は地元紙にも掲載されました。



タイ Foundation for Children with Disabilities

損保ジャパン、障害者団体に44万円の支援金

損保ジャパン傘下で社会福祉団体への支援などを行う損保ジャパン記念財団は27日、非営利組織（NPO）の障害者支援団体、ビューティフルゲートに対し、44万円の支援金を授与した。ビューティフルゲートが同日実施した、障害者の就職支援を行うポータルサイトの開設記念式典で贈呈し切手を授与した。

障害者向けポータル開設

ビューティフルゲートがこのほど開設した障害者向けのポータルサイト < <http://okujobs.com.my> > は、JICAなどの協力のもと、職を求める障害者と企業とのマッチングを目的に開設された。企業に対しては障害者を雇用する上でのアドバイスなども提供していく。ビューティフルゲートのシア・ジョウチン専務理事によると、すでに約10社の企業がサイトをを通じて障害者の雇用に興味を示しているという。

また式典では、障害を抱えながら働くバレーさんが「コールセンターでの就職経験などを通じて、自信を持てるようになった」とスピーチし、障害者にも就職機会が必要であると訴えた。また長年、障害者を雇用してきた企業が、電線などのスイッチを低い場所に設置したり、出入りにスロープを設けるなどのノウハウを紹介した。



損保ジャパンは、障害者支援団体であるビューティフルゲートを支援する（NNA）

マレーシア Beautiful Gate Foundation For The Disabled (The Daily NMA マレーシア版 2012.2.28.)



マニラ St. Francis School-VSA arts Philippines, Inc

☆☆財団からのお知らせ☆☆

損保ジャパン記念財団叢書を発行しました

当財団ホームページに全文を掲載していますので、どうぞご覧ください。

また、冊子をご希望の方は当財団までご連絡ください。

叢書80号 『「福祉マネジメント研究会報告書」福祉分野における社会企業の創業・展開と人材育成』

叢書81号 『第12回（平成22年度）損保ジャパン記念財団賞受賞者記念講演録』

叢書82号 『「ディジェズ・マネジメント政策課題研究会報告書」

ディジェズ・マネジメントに関する政策の国際比較』



国連は、2001年の「ボランティア国際年（IYV）」から10周年の今年を「ボランティア国際年+10（プラステン）」と名付け、ボランティア活動や市民活動の推進を再び世界中に呼びかけています。損保ジャパン記念財団は、IYV+10に協力しています。